

全国

ぜんこく  
しぎかいじゅんぼう

平成20年  
(2008年) 7月25日  
毎月3回5の日に発行

第1695号  
定価 1部20円

発行 全国市議会議長会  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-2  
代表 TEL 03(3262)5234  
旬報 TEL 03(3262)2309  
発行人 大竹 邦実  
http://www.si-gichokai.gr.jp

# 市議会旬報

定期総会  
議決28件

## 5委員会に付託

理事会を開催—本会

全国市議会議長会(会長 藤田博之・広島市議会議長)は7月15日、東京・全国都市会館で理事会を開催し、5月の定期総会で議決された28件の要望事項を所管の委員会に付託した。

藤田会長は冒頭、政府の地方分権改革推進委員会で今後検討される国の出先機関の見直しなどについて「地方の意見を積極的に伝えていく」と述べたのち、要望実現に向け



あいさつする藤田会長

出席者に協力を求めた。また、地方分権改革の進展に伴い、議会のチェックアンドバランス機能を発揮するために「強い議会」の構築と「議会活動の自由化」が不可欠との考えを示し、地方議会の

権能強化などを審議している地方制度調査会に対し、強く訴えていく決意を示した。会議では、各委員会への付託事項として、会長提出の「地方税財源の充実強化」「道路整備財源の確保」「地方議

## 新委員長に大阪市議長

本会が分権・道州特別委員会

本会の地方分権改革・道州制調査特別委員会は7月15日、東京・全国都市会館で第5回委員会を開催した。

同委員会委員の任期は、本

会会長から委員に委嘱された日を起点とし、翌年度の本会定期総会開催日まで。現在の委員29人は、5月28日に開かれた第84回定期総会で、既に藤田博之・会長(広島市議会議長)に委嘱されていた。

15日に開かれた第5回委員会は、新メンバーが初めて集った会合。そこで正副委員長

の権能強化」に関する決議3件と、部会提出の「過疎法の執行に伴う新たな法律の制定」や「地域医療体制の充実確保」などを求める25件の要望事項の取扱いについて協

議、地方行政など5委員会にそれぞれ付託した。項目は2面に掲載。このほか会議では、市町村職員及び議会議員の研修機能の充実強化について協議。今



多賀谷委員長(右から2人目)が就任あいさつ

谷俊史・大阪市議長、副委員長に佐々木時雄・一関市議会議長、小泉曜臣・呉市議会議長、吉原孝・長崎市議会議長が、それぞれ就任した。

初会合には、藤田会長も出席。冒頭、あいさつに立った藤田会長は、政府の「地方分権改革推進委員会」「地方制度調査会」に対する本会意見の取りまとめなどに向け、鋭意検討するよう要請した。

続いて多賀谷委員長もあいさつ。政府が議論している「第二期地方分権改革」「地方議会の権能強化」などの諸

課題に対し、本会としても積極的に対応していく必要があるとの認識を示した。同委員会は、政府等で議論されている「第一期分権改

革」の必要性に賛同。新委員長は、政府等で議論されている「第一期分権改

【2面に関連記事掲載】



# 調整交付金の 義務的経費化を

## 協 地的経費に区分さ れる一方、調整交 付金は「その他経 費」に区分されている。

全国市議会議長会基地協議会（会長 松尾裕幸・佐世保市議会議長）は7月16日、東京・全国都市会館で理事会を開き要望項目を決定。中でも特に強く実現を求め重点事項として、「調整交付金（施設等所在市町村調整交付金）」の「義務的経費」化を掲げた。調整交付金とは、米軍施設を抱える市町村に対し国が支払う助成金。基地交付金（国有提供施設等所在市町村助成交付金）とともに、固定資産税の代替的性格を有する。しかし、政府の概算要求基準では現在、基地交付金が「義務的経費」に区分されている。一方、調整交付金は「その他経費」に区分されている。「その他経費」は、対前年度比3%を上限に縮減される対象の経費区分。基地関係施設が所在することによる財政の影響緩和を目的とし、財政補給的な意味合いを帯びる調整交付金が、縮減対象に盛り込まれている事態は関係市町村にとり許容しがたい。



あいさつする松尾会長

# 位置付けの明確化を

## 広域協議会が役員会

現に向け、圏域ごとに必要な機能を確保し、人口流出を食い止める方策を講じることとしている。同構想を提案した増田総務

広域行政圏市議会協議会（会長 石橋力・久留米市議会議長）は7月17日、東京・ルポール麹町で正副会長・監事・相談役会議を開催。広域行政関連施策に関する要望をまとめた。広域行政圏施策は、創造性と多様性に富んだ地域社会の形成に大きな役割を果たしてきたが、平成の大合併に伴い、大きな変革期を迎えている。こうした中、骨太方針2008では、中心市と周辺市町村が協定を結んで役割を分担する「定住自立圏構想」の実



また、調整交付金は、基地交付金と同様の性格を有する



にもかかわらず、「義務的経費」に位置付けられていない



ことは、極めて不合理であると言わざるを得ない。

【自民党要職者に面談】  
谷垣禎一・政調会長（上）  
浜田靖一・安保会長代理（中）  
北村誠吾・副幹事長（下）

そこで基地協議会では会議終了後、重点事項をはじめとした要望項目の実現に向け、関係各方面に対し実行運動を実施した。特に当日は、会長をはじめとする実行運動班が、自民党の谷垣禎一・政調会長、浜田靖一・安全保障調査会会長代理、北村誠吾・副幹事長らと面談した。

相の諮問機関である「定住自立圏構想研究会」は「これまでの広域市町村圏等の施策はその役割を終えつつあり、これに替わる新たな仕組み」を作る必要性を訴える報告をまとめている。

そのため要望では、これまで広域行政圏が果たしてきた役割を踏まえ「定住自立権構想など地域活性化の方針と広域行政圏施策との関係・位置

付けの明確化」などを求めている。当日は、総務省自治行政局市町村課の加藤主税・理事官が「広域行政圏をめぐる最近の動向」について説明した。

# 議 会 人 事

- 議長 御所 安川 勝(5・9)
- 宇陀 玉岡 武(5・14)
- 那須烏山 水上正治(6・10)
- 神戸 植中 進(6・11)
- 小松島 佐野善作(6・11)
- 白杵 三嶋輝男(6・11)
- 敦賀 木下 章(6・12)
- 和歌山 遠藤富士雄(6・12)
- 久慈 宮澤憲司(6・13)

- 三條 阿部銀次郎(6・13)
- 都留 国田正己(6・13)
- 古河 宇都木信太郎(6・13)
- ふじみ野 福村光泰(6・16)
- 高知 近藤 強(6・16)
- 副議長 留萌 野崎良夫(3・25)
- 御所 吉村純治(5・9)
- 宇陀 山本新悟(5・14)
- 那須烏山 五味洵親(6・10)
- 神戸 米田和哲(6・11)

- 小松島 石原正裕(6・11)
- 白杵 三浦正行(6・11)
- 敦賀 奥本兼義(6・12)
- 和歌山 寒川 篤(6・12)
- 三條 高坂登志郎(6・13)
- 都留 小俣 武(6・13)
- 古河 関口哲男(6・13)
- 田辺 岡崎宏道(6・13)
- 尾道 奥田徳康(6・13)
- 東広島 乗越耕司(6・13)
- ふじみ野 堀口修一(6・16)
- 高知 中野城久(6・16)

# 市政 ニュース

## 10/17~19 全国 朝市サミット2008

### 全国朝市サミット

平成20年10月17日から19日にかけての3日間、全国15の朝市が盛岡市へ集う「第13回全国朝市サミット」が開催されることとなりました。

このサミットは、朝市の活性化と朝市文化の交流・発展を目的とし、昭和63年から全国持ち回りで開催されています。当市での開催は今回が初めてのため、関係者の準備の他にも自然と力が入ります。初日となる17日には、全国朝市サミット協議会主催による「朝市の活動紹介」「共同宣言」「記念講演」等が催され、朝市間における情報交換や相互交流が促進されます。続いて18・19日には、北は

「まちの朝、まちの音、ふれあう声と手」

### 盛岡市(岩手県)

北海道函館から南は九州熊本までの15朝市による「全国朝市物産展」が盛岡アイスマリーナで開催され、全国の各朝市が持ち寄った自慢の特産品で会場が賑わいます。当市から参加するのは「盛岡神子田朝市」。この朝市は、全国でも珍しい常設の市で、

半頃まで賑わいを見せています。朝市物産展の会場では、この神子田朝市がホスト役となり、全国各地から参加する朝市とともに来場者を出迎えます。北上川が流れ、岩手山や姫神山を仰ぎみる自然の恵み豊かな盛岡の地で、関係者一同、皆様のお越しをお待ちしております。



買い物客で賑わう盛岡神子田朝市

### 城下盛岡まるごと市

朝市サミットと併せ、当市では「城下盛岡まるごと市」を同時開催いたします。まるごと市は「いわて盛岡うまいもの市」「石垣おもてなし市」の2つの市からなり、盛岡市内各所が市となつて、まちの

賑わいを創出します。

うまいものは、盛岡りんごや三陸の魚介類等、県内自慢の品々を提供する物産展。10月18日・19日、盛岡アイスマリーナで「全国朝市物産展」と共に開催することで、両物産展とも大いに盛り上がることを期待しています。

### 「全国朝市物産展」参加朝市

あさどりくん  
(キャラクター)



- 函館朝市(北海道)
- 五城目町朝市、大館市日会(秋田県)
- 気仙沼朝市(宮城県)
- 佐倉朝市、勝浦朝市(千葉県)
- 三崎朝市、厚木市民朝市(神奈川県)

- 輪島朝市(石川県)
- 高知市街路市(高知県)
- 呼子朝市(佐賀県)
- 佐世保朝市(長崎県)
- 熊本駅前観光朝市、ましきメッセもやい市(熊本県)
- 盛岡神子田朝市(岩手県)



市内の景観(北上川と岩手山)

(文・写真は盛岡市提供)

おもてなし市は、期間を10月17日から19日の3日間として開催。盛岡類の市、平成一彩ります。

などを実施し、盛岡市に連する地域の特産品が会場を彩ります。会場となる「盛岡城跡公園」は、若き日の石川啄木や宮沢賢治に愛された東北三大城跡の1つ。城の石垣が残る公園は、紅葉の名所ともなっており一見の価値があります。

朝市サミットへの来場と併せ、是非、「城下盛岡まるごと市」にも足をお運びください。岩手・盛岡のおもてなしの心を実感していただけることと思えます。

### 各市のニュースを募集

「全国市議会旬報」では、各市のニュースを募集しています。

全国の自治体の中でも先進的な取り組み、ユニークな条例、自慢のイベント、地域のお祭りなど、お寄せいただく情報のジャンルは問いません。

ご提供いただいた情報につきましては、本紙編集担当職員が記事を作成し、議会ニュースあるいは市政ニュースとして紙面で紹介いたします。

本紙をPRの場として活用されてみてはいかがでしょうか。

(問合せ先)  
全国市議会議長会調査広報部  
旬報担当 松下・千葉まで ☎03 3262 2309